

平成 26 年 11 月 7 日

株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント

ひとくりにできないシニアだからこそ。
 多様なシニアを理解するための新たな切り口《SLDクラスター》
 ～R&D発シニアインサイトセミナー
 『人生90年時代 アクティブシニアのリアルとは』より ～

株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント(所在地:東京都新宿区、代表取締役:五十嵐幹)は、10月1日に販売開始した『R&Dシニア基礎研究レポート』の発売を記念して、10月29日に無料セミナー“R&D発シニアインサイトセミナー『人生90年時代アクティブシニアのリアルとは』”を開催いたしました。

そのセミナーで発表いたしました、新しいシニアのセグメント《シニアライフデザイン(Senior Life Design)クラスター》についてご紹介いたします。

※『R&Dシニア基礎研究レポート』は 10 月 1 日より標準価格 300,000 円にて販売しております。
 詳細につきましては弊社HP <http://www.rad.co.jp/> をご覧ください。

多様化するシニアの理想のセカンドライフを6タイプに分類

- 多様化するシニアのリタイア後の暮らし方意識に注目し、シニアを理解するための新たなアプローチとして、「シニアライフデザインクラスター」を作成。
 - 人生90年時代と言われ、「結果として長生きだった」という時代から、「長くどう生きるか」という“質”を考える時代になり、リタイア後、どのように暮らしたいかという意識も多様化している。
 - このような多様なシニアを理解するためのアプローチとして、生活者総合ライフスタイル調査『CORE』の「理想のセカンドライフ」の質問を元に、「チャレンジ」「スキル活用」「孫」「コミュニケーション」「役立ちたい」「趣味」という6つの「ライフデザイン」の視点からシニアを考えてみた。

人生90年時代のライフデザイン

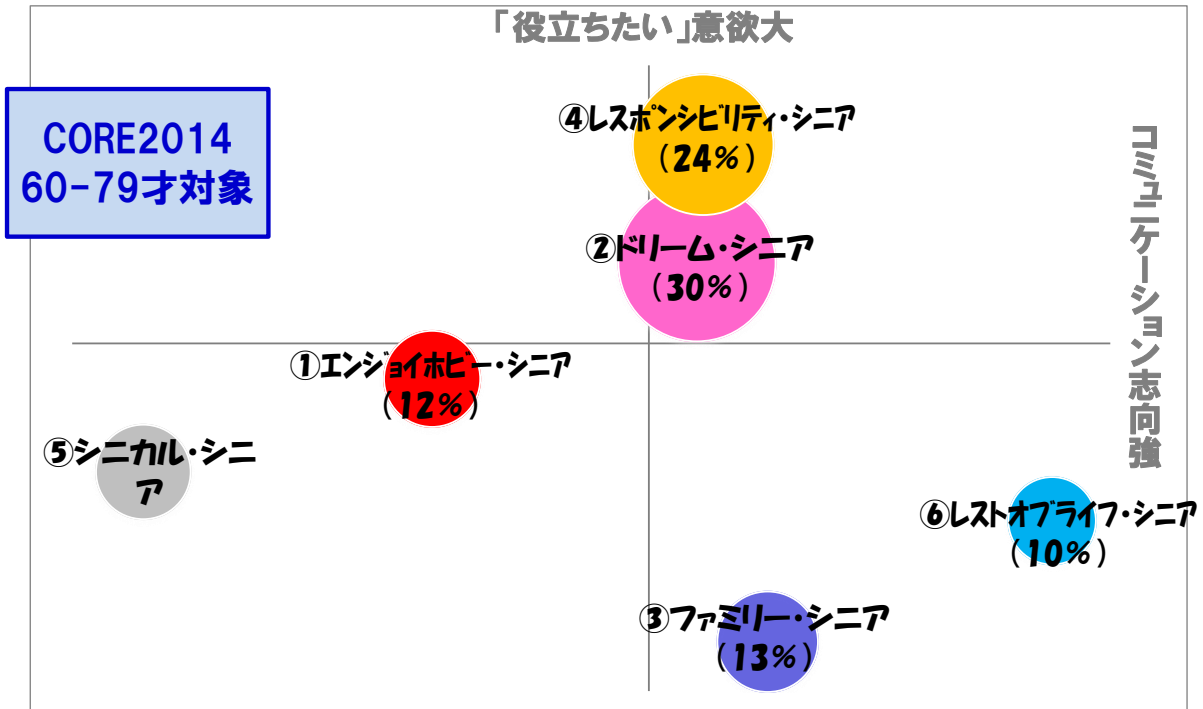
彼らの**ハッピーニーズ**から
 多様な「シニア」を理解するためのアプローチ

Senior Life Design Cluster



- シニアを理想のセカンドライフから6タイプに分類。
 地域や社会への貢献意欲の度合いやコミュニケーションのあり方で違いがみられる。
 - 6つのクラスターを「コミュニケーション志向」と「役立ちたい意欲」の強弱でプロットすると、コミュニケーション志向・役立ちたい意欲ともに強い「④レスポンスビリティ・シニア」「②ドリーム・シニア」のボリュームが多い。

■ 因子軸に対するプロット（横軸：コミュニケーション 縦軸：役立ちたい）



■「シニアライフデザインクラスター」～主要な特長

役立ちたい度合いが高い	レスポンスビリティ・シニア	24%	日本の生活文化や自分の技能を後進に伝えていくのが年長者のつとめと自覚し、 社会の役に立ちたい 気持ちがとても強い。自己管理の効いた堅実な生活態度。
	ドリーム・シニア	31%	現役時代にはできなかったことに チャレンジ したい…やや現実感に欠ける夢も含め、活動的なセカンドライフに期待。社会的関心も強い。
	エンジョイホビー・シニア	12%	今まで家族のために尽くしてきたが、セカンドライフは 自分優先! 自分の友達、自分の趣味に生きたい。
	シニカル・シニア	11%	セカンドライフといっても何が変わるわけじゃなし、生活が楽になるわけでもなし…ちよつと斜に構えて、群れることなく、頑固に独立独歩で。
	レストオブライフ・シニア	10%	特別な事や新しい事はしなくていい。家族・親族や仲の良い友人に囲まれて、心地よく穏やかに 引退生活 を過ごしたい。
	ファミリー・シニア	13%	家族と共に 、特に孫の成長が何よりも楽しいセカンドライフ。仲間と趣味を楽しんだりもするが、基本のんびりと過ごしたい。
低い			

※「シニアライフデザインクラスター」の詳細についてのお問い合わせは、

株式会社リサーチ・アンド・ディベロップメント マーケティングソリューション部 高田

TEL: 03-6859-2281 e-mail: radnews@rad.co.jp

R&D 発 シニアインサイト

◇「理想のセカンドライフ」の質問から、導き出された6つの「シニアライフデザイン・クラスター」。皆さんの周りにも、それぞれのクラスターにあてはまりそうなシニアがいらっしゃるのではないのでしょうか。このクラスターは、個人の中でも変化していくものと思われます。定年直後は一時的に意識・行動ともに沈静し「⑥レストオブライフシニア」、70才を越えると年配者としての責任感に芽生え「④レスポンスビリティシニア」に…というように。このようなクラスターの変化期にも、何らかマーケティングチャンスがあるのかもしれませんが。

◇ライフデザインクラスターは「自分の人生をこうデザインしたい」という意識の表れです。これからは人生90年時代を見通して、一人の中で60代、70代、80代の節目にそれぞれの生き方を考えるようになるかもしれません。

R&D では、単にシニアをセグメンテーションするだけでなく、それぞれのクラスターのプロフィールをより鮮明にしてターゲットとしての可能性を予測したり、クラスターの変化や動きをウオッチしていくことでみなさまの課題にお応えしていきます。団塊世代が前期高齢者となり、ますます変化する今後のシニア市場へのアプローチをお考えの際は、是非 R&D をご指名ください。

■生活者総合ライフスタイル調査システム『CORE』■

- 調査エリア 首都圏 40km圏
- 調査手法 訪問留置調査(一部郵送調査併用)
- 調査対象 18~79 歳男女個人
- サンプル設計 3000 サンプル(回収ベース)
- 調査時期 毎年1回 10月実施

※『CORE』は、株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメントの登録商標です。

■会社概要■

会社名： 株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント
所在地： 〒163-1424 東京都新宿区西新宿3-20-2
代表者： 代表取締役社長 五十嵐 幹
資本金： 30,000千円
設立： 1968年1月17日
URL： <http://www.rad.co.jp>
事業内容： マーケティング・リサーチの企画設計、実施及びコンサルテーション
経営・マーケティング活動の評価及びコンサルテーション

〈引用・転載時のクレジット表記のお願い〉

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉「(株)リサーチ・アンド・ディベロプメントが実施した調査によると・・・」

■本資料に関するお問い合わせ先■

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント セールスプランニング部 坂根
TEL：03-6859-2281 e-mail：radnews@rad.co.jp

■調査内容に関するお問い合わせ先■

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント マーケティングソリューション部 高田
TEL：03-6859-2281 e-mail：radnews@rad.co.jp